

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



スザッチ

冬の風物詩

している姿は、夏にはあまり見られない冬ならではのものです。気温が上がる午後になると、四肢をすべて投げ出して熟睡している様子も見ることができます。モルモットたちも、暖かい気温にリラックスするのにか、あくびをしていたり、寝ていたり。なんだかふれあいはずが穏やかな雰囲気になってきてしまします。

冬も終わりに近づいてきて、暖かい日が少しずつ増えてきました。そんな中、「ふれあいはず」では、まだ動物園の冬の風物詩を見ることができません。

カイウサギの正千代（雄）と果鈴（雌）が2匹でくっついて日なたぼっこ

暦の上ではもう春ですが、須坂市ではまだ肌寒い日がちらほらありそうな予報です。動物園にはふれあいはうす以外にも冬の風物詩がたくさんあるので、見られなくなる前に、ぜひお越しください。お待ちしております。（モルモット・カイウサギ担当 勝崎真綾）

くっついて日なたぼっこ



体をくっつけて日なたぼっこする力

イウサギの正千代（左、雄）と果鈴

（右、雌）

（須坂市動物園提供）